

防災アップデート ③ 知ってるつむりの防災知識、ご一緒に見直しましょう

第3回はかつて鶴沼地区で話題になり、自治連だよりでの記事などで一度は解消したかと思われた問題が再燃していることから、過去記事等の再掲です。

防災アップデート ③-1 大震災時、踏切 閉まりっぱなし問題

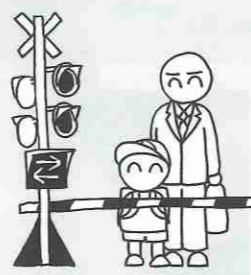
東日本大震災の時、当地でも震度4の揺れがあり、電車の停止に伴い踏切が開かなかったことを記憶している方も多



小田急電鉄による災害時の踏切道横断説明会が開催されました

7月17日、小田急電鉄藤沢管区で、鶴沼・片瀬地区の一部の自治会を対象に踏切道横断説明会が開催されました。大津波警報が発令されると電車は原則その場で停止となり、下りた遮断機は自動では上がりません。手で遮断機を上げての避

難となりますが、大変危険な行為で小田急電鉄として公式には認めていません。緊急時、津波からの迅速な避難が必要となるこの地域では各自の落ち着いた安全確認、避難が必須となります。子どもたちなど弱者の安全に気を配りましょう。



鶴沼自治連だより 25号 (2013年8月25日発行) より転載

防災アップデート ③-2 逃げ道ステッカー

津波が来た時、どちらに逃げれば良いのかを知らせる路上の「逃げ道ステッカー」があります。また、路

地の多い鶴沼では迷い込んでしまわないように「行き止まり表示ステッカー」も作った記録があります。(2014年の記録) 度重なる道路の補修などで消え

たものも多いですが、鶴沼海岸商店街にも残っています。



藤沢市 マンション管理適正化推進計画

全国的にマンションの高経年化と区分所有者等の高齢化という「2つの老い」が問題になっています。具体的には管理組合の役員の手不足。また、修繕積立金等の資金不足により本来行うべき修繕工事が実施できないマンションの発生が懸念されるほか、区分所有者の非居住化(賃貸・空き住戸化)などの問題も生じてきております。

藤沢市は昨年12月、マンション管理適正化推進計画を公表しました。詳細については市のホームページ、または右の2次元コードから市の他の政策と合わせてお読みになれます。

藤沢市HP マンション関連



マンションにお住まいで、このようなお悩みはありませんか？

- 管理費が払えない
- 修繕費が払えない
- 役員不足で管理が滞っている
- 共有部分の修繕が滞っている
- 共有部分の修繕費が滞っている
- 共有部分の修繕費が滞っている
- 共有部分の修繕費が滞っている

公開マンション管理セミナー 企画開催委員会 (仮)

開催日時	開催場所	対象者	費用
2024.3.19 (水) 15:00-18:30	藤沢市市民センター	マンション管理組合役員	無料
2024.3.23 (日) 13:00-16:30	藤沢市市民センター	マンション管理組合役員	無料
2024.5.18 (日) 13:00-16:30	藤沢市市民センター	マンション管理組合役員	無料

← 今後のセミナーは 3/23 と 5/18

市の取り組みは随時お便りで知らされます。

編集後記 17年にわたって担当させていただいた鶴沼自治連だよりを、この春卒業いたします。年3回発行というゆっくりしたペースのおかげで楽しく作業させていただきました。ありがとうございました。(M)

鶴沼自治連だより

第54号 2024年3月25日発行

発行/鶴沼地区町内会自治会連合会
 発行人/石井 博之
 事務局/鶴沼海岸2丁目10-34
 鶴沼市民センター内
 Tel.33-2001・FAX 33-2203

鶴沼自治連は鶴沼地区の町内会・自治会の横のつながりです 防災を核として地域生活の向上を図っています

鶴沼地区賀詞交換会 4年ぶりに開催

鶴沼地区賀詞交換会は、1月13日(土)に4年ぶりに再開されました。まず、能登半島地震の被災者の方々に対する黙とうと市歌の斉唱から始まりました。主催者を代表して鶴沼地区自治連石井博之会長が「新型コロナが長引き、地域活動が停滞し”繋がり”や”絆”が崩れることが危惧されたが、以前の状態に戻ったのも皆様の尽力のお蔭。4年間の空白を埋めて頂きたい」と挨拶。各関連団体関係者等の来場参加者は180名、鈴木

市長を始めとして国会議員、県議員、市議員の方々が来場され、会場は久しぶりの歓談の輪と熱気に包まれました。自治連からは受付、進行補助、飲み物等の担当に、役員全員が参加しました。



スピーチする石井博之会長

鶴沼地区防災講演会

災害は忘れた頃にやってくるのではない、忘れたくてもやってくる

2023年12月10日(土) 10:00~
 鶴沼市民センターホールにて開催



元海上自衛隊1等海佐の「ユスフ 荻原大佐」こと荻原洋聰氏に防災・応災・減災のお話をして頂きました。

荻原氏は防衛大学校で土木工学を学ばれ、海上自衛隊呉総監部管理部施設課に配属。紅海の高齢者対策の拠点を作る為にジブチ共和国での勤務を経験されました。名前の「洋聰」がアラビア語の男性名、Yousouf(ユスフ)と似ていることから現地でそう呼ばれ、今のペンネームになったそうです。その後、海上自衛隊八戸航空基地で東日本大

震災に遭遇され、瓦礫撤去等の震災対処や災害派遣業務から「災害は忘れた頃にやってくるのではない、忘れたくてもやってくる!」の言葉が印象に残ります。尽きる事のない探求心で全国の地震データを収集、大地震の予見に繋がるデータ10年分を印刷展示され、津波発生や気象についてもデータを示しつつ説明されました。液状化の発生も実験装置を作製され分かり易く実証して頂きました。普段からキャンプ用品を常に持参し災害時に命を守る応災力にも感動させられた講演会でした。(防災統括部長 大田哲夫)



液状化の発生を実証実験

第28回「震災対策技術展」 視察研修会



資料配布

近隣の都区、市町村のハザードマップが配布されていました。

コロナ禍によりしばらく中断していた鶴沼自治連視察研修会を2月9日にパシフィコ横浜で開催されていた第28回「震災対策技術展」を軸に実施しました。参加者は32名でした。

ITの普及により各種災害対策の質的向上には目を見張るものがありました。改良を重ねた対策器具、物品ばかりでなく、各種セミナー・ブースを通じて、より身近な対策関連情報が得られたのではないかと思います。

研修会後の中華街での昼食会では5つの円テーブルを囲んでの和やかな懇談の時となり、絆作りの礎になったのではないかと思います。皆様のご協力により、無事に終えられたことに深く感謝申し上げます。

自治連事業部長 大類敏行



自衛隊使用の防災食品



新製品展示

赤い大きなものは軽量で設置が簡単な止水版。土のう、水のうに代わる製品としてテレビニュースでも紹介されていました。左の写真は自衛隊にも使われる保存食



セミナー

上：各所で複数のセミナーが行われてました。写真はマンション防災のセミナー

左：毛布に持ち手が作られていて、緊急時には担架として使えるアイデア商品「もうたんか」



新製品展示



右上：近年注目されている災害時のオーラルケアに役立つコンパクトな歯磨きセット。水なしでもお口の清潔が保てる。左上：太陽光発電器と充電が一体となったコンパクトな製品。写真は広げた状態。パネルは畳んでしまえる。

当日の様子は右の二次元コードから約30分間の動画で見られます。
2024 防災展示会・最速レビュー！
第28回「震災対策技術展」横浜【そなえるTV・高荷智也】- YouTube URL <https://clk.nxlk.jp/m/15g3zBMPE>



防災食品コーナー



上：水を注ぐと発熱し、食品を温められる箱。普段は食品保存容器として使える。また、7年保存可能なクッキーや5年保存可能な羊羹が配布されていた。



デジタル化への取り組みについて情報交換 —2023年度第2回理事会—

鶴沼市民センターホールにて開催された理事会簡易報告

2024年2月16日、今年度2回目の理事会が開かれました。

問合せは即答」と言う結びに推進者の強いリーダーシップを感じさせる事例でした。

第1部 市よりの情報提供・活動事例発表

第1部では①防火対策の推進②鶴沼中学校再整備事業について市の担当部局より情報提供があった後、引き続き「鶴沼みどり会」より「デジタル化の取り組み」について活動事例を発表して頂きました。コロナ禍で広がりを見せたIT活用によるコミュニケーション活動を自治会へ導入する好機と捉え、デジタル化による情報の共有化を積極的に進めて効果を上げている。デジタル化成功の鍵は「会長の理解」と「会員の



※ 鶴沼地区町内会自治会連合会の理事会は、加盟する自治町内会の会長全員を理事とする会議体です。

第2部 ブロック別情報交換

第2部ではブロック別5グループに分かれ各自治会のデジタル化への取り組み状況について情報交換をして頂きました。

ご出席頂いた自治会それぞれの関心の度合いに違いはありますが今後も共有化すべきテーマとして取り上げていきたいと思ひます。

能登半島地震への義援金を送りました。

鶴沼地区では1月の能登半島地震への義援金として、各町内会、自治会からの志1,427,587円を2月29日藤沢市社会福祉協議会にお届けしました。被災された皆様の1日も早い復興を祈念いたします。

写真は社協平井常務理事に義援金をお渡しする石井会長(左)



回覧板もIT化！「あの回覧のイベント、いつだったっけ？」

という時に大変便利なサイトがあります。鶴沼市民センター職員が回覧資料を市のホームページにアップしています。右の2次元コードからアクセスしてください。見られた回数は、職員さんの励みになります。みんなのためのせっかくの一手間、みんなで見ましょう！

